



令和3年2月18日

照会先

政策統括官付参事官付行政報告統計室

室長 藤井 義弘

衛生統計第一係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7511)

(直通電話) 03(3595)2919

報道関係者 各位

令和元年度衛生行政報告例の結果を公表します

厚生労働省では、このほど、令和元年度「衛生行政報告例」の結果を取りまとめましたので、公表します。

「衛生行政報告例」は、衛生行政運営の基礎資料を得ることを目的に、精神保健福祉、栄養、衛生検査、生活衛生、食品衛生、乳肉衛生、医療、薬事、母体保護、難病・小児慢性特定疾病、狂犬病予防の11の行政分野について、毎年調べているものです。

公表する結果は、各都道府県、指定都市及び中核市からの報告をもとに集計したものです。

【結果のポイント】

<精神保健福祉関係>

精神保健福祉センターにおける相談延人員は125,164人で、主な相談内容別にみると、「社会復帰」が46,623人(37.2%)と最も多く、次いで「心の健康づくり」14,751人(11.8%)、「思春期」13,236人(10.6%)となっている。

【3頁図2】

<母体保護関係>

人工妊娠中絶件数は156,429件で、前年度に比べ5,312件(3.3%)減少している。人工妊娠中絶実施率(15～49歳女子人口千対)は6.2で、前年度に比べ0.2減少している。

【9頁表7】

詳細は、別添概況をご覧ください。